

「少し涼くなって散歩でセミのぬけがらを見つけたの」

「ただいまー」

「セミのぬけがらー」

事務所にも報告

「わーセミのぬけがら!!」

先生のごとはにみんな納得したんだけど

「うん」

「5才児」

ここに飾って赤ちゃんにも見せてあげようか

「おん」

「3才児」

「だけ」

置いたと書いて安心

「言われておいたけど...」

「ん」

「やっぱり持っていたい...」

先生が気をつけて

こわれないようにカップに入れてくれた

「いも虫が保育園にやってきた」

「5才児」

うれしくてワクワク

「わー」

「いも虫ははっぱをバクバク食べさなぎになってちっちゃくなってお空に飛んでいったの!!」

「だけど途中から」

「なんでさ...」

「死んじゃったの?」

下に落っこちちゃったりサナギのまま黒くなって溶けちゃったの

死なないうように張り紙作ったり、

「金鐘で調べたり...」

「さくらなみ」

でも、続けて死んじゃった。

先生が言った だから生きるとしてすごいことなんだよって

「うまいかな、事も学びです。」

「お迎えの時お母さんにおしえてあげたの」